

機械学習の応用に関する研究

研究者プロフィール

- ・工学部 情報基盤工学科 教授 郷古学
- ・機械学習 パターン認識 画像処理

研究内容

機械学習とは、膨大なデータから法則や特徴などを見つけ出して利用する技術です。機械学習には、近年話題となっている**Deep Learning**の他、強化学習など様々な手法が存在します。これまでに、**Deep Learning**を用いた識別システムに関する研究や、強化学習を用いた**UAV**（ドローン）の制御に関する研究などを行っています。

研究室のHP：<https://www.ipc.tohoku-gakuin.ac.jp/ailab/>

関連キーワード

機械学習 パターン認識 画像処理

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

本研究は、機械学習、パターン認識、画像処理技術を基盤とし、人の知覚や行動に関するメカニズムの解明を目的としている。これらの知見は、画像認識や行動分析などの分野において応用可能性を有しており、製造業やサービス分野におけるデータ活用技術としての展開が考えられる。

研究者への連絡先

産学連携推進センター

Email srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

電話 022-354-8122